

第63回米国建設機械施工視察団 団員募集のお知らせ

CONEXPO 2017(ラスベガス)

本協会は毎年海外視察団を派遣し、海外の建設機械及び施工技術を見聞し、我が国の建設機械化の発展に寄与して参りました。本年度も関係各位のご要望にお応えして、下記要領により海外視察団参加者を募集し派遣することになりました。今回の目的は、アメリカ・ラスベガスで開催される国際的な建設機械及び建設資材等の展示会“CONEXPO 2017”の視察です。3年ごとに開催されるこの展示会は世界3大建機展の一つで、170カ国2,400社以上/団体が出展を予定しており、最新の建設機材、サービス、そして技術を一望することができます。また、今回は、工事現場のみならず、1930年代米国ニューディール政策で構築され80年を超えて健全さを維持している社会資産フーバダムとその資料館、日本の建設会社による世界四位(当時)のコロラドリバー橋(鋼製ストラットツインアーチコンクリート橋)も視察ルートに加え企画しました。関係各位におかれましては、最新の国際的な建設機械の動向とともに、アメリカの社会基盤を視察することにより、社会基盤整備に携わる建設産業の今後に役立つものと思われまます。多数の方々にご参加賜りたく、ご案内を申し上げます。

皆様のご参加をお待ち致しております。

【展示会概要】

【開催地】アメリカ・ラスベガス 【期 間】2017年3月7日(火)～11日(土)
 【周 期】3年毎 【主 催】AEM
 【会 場】ラスベガスコンベンションセンター 【出展社】2,400社(2014年実績)
 【入場者】125,000人(2014年実績)

【主要出展品目】

建設機械、建設用車輛、リフト、コンベヤー、建設機器・工具、特別システム、コンクリート店モルタル処理・製造、型枠、足場、鉱業用原料抽出機械、原料処理、選鉱、建材用セメント・石灰・石膏製造、コンクリート・コンクリート製品・プレハブ構成材製造機械・システム、アスファルト製造機械・プラント、予混合ドライモルタル・漆喰・スクリード製造機械・プラント、石灰砂岩・発電所残渣使用建材製造・プラント、石膏・石膏ボード製造機械・システム、建材処理・包装トランスミッション・流体技術、発電ユニット、付属品、摩耗部品、サービス、検査、測定、プロセス制御技術、通信、ナビゲーション、作業安全 など

日 程 表

	月日曜	発着地/滞在地名	発着現地時刻	交通機関名	摘 要
1日目	2017年3月6日(月)	東京(成田)発 ロサンゼルス乗換 ラスベガス着	夕 刻 午 後	航 空 機 専 用 車	空路、ラスベガスへ -----日付変更線----- 到着後、ホテルへ (ラスベガス泊)
2日目	3月7日(火)	ラスベガス滞在	終 日	公共交通機関 (タクシー)	◎CONEXPO 2017 国際建設機械見本市視察 (ラスベガス泊)
3日目	3月8日(水)	ラスベガス滞在	終 日	公共交通機関 (タクシー)	◎CONEXPO 2017 国際建設機械見本市視察 (ラスベガス泊)
4日目	3月9日(木)	ラスベガス滞在 ラスベガス空港発 ロサンゼルス空港着	午前 午後 夕 刻	専 用 車 航 空 機	フーバダム、資料館、コロラドリバー橋 見学 ロサンゼルスへ移動 (ロサンゼルス泊)
5日目	3月10日(金)	ロサンゼルス滞在	午 前 午 後	専 用 車	◎地下鉄工事視察予定 (ロサンゼルス泊)
6日目	3月11日(土)	ロサンゼルス発	午 前	航 空 機	空路、帰国の途へ (機内泊)
7日目	3月12日(日)	東京(成田)着	午 後		到着後、入国審査及び通関手続終了後、解散

※発着地及び交通機関は変更になることがあります。

視察期間 平成29年3月6日(月)～3月12日(日) 5泊7日
 視 察 地 ラスベガス・ロサンゼルス(2都市)
 催行人員 最少催行人員15名(添乗員同行)
 参加費 お一人様432,000円(1名1室)
 (空港諸税・燃油サーチャージ、CONEXPO2017入場料・登録代行手数料 別途)
 締 切 日 募集締切日は2016年12月27日(火)

募集パンフレット請求先⇒ (株)JTBコーポレートセールス 法人営業横浜支店 担当:佐藤
 TEL045-316-2376 FAX045-316-5531

●お問い合わせ先●

一般社団法人 日本建設機械施工協会
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館2階
 TEL03-3433-1501 FAX03-3432-0289
 担当: 安 川